1964

「日米教授学生 交流計画」始動

若林龍夫学長とヴァンワイク教授が ミッションボードを訪問

1980



## 短期留学 受入開始

5月にHope学生11名 が引率教員と「日米経 済社会問題共同セミナ 一」に参加

1989



### 長期交換留学開始

1976年より奨学生留学制度を設けていたが、 長期留学制度を新設(現在は毎年2名)

2007

国際<mark>経営学科国際研修</mark> プログラム

開始

ビジネス<mark>英語や経営学</mark> 等をHope College で 学ぶプログラムを実施



#### Column

#### 明治時代にも 日本人留学生が!

1879 (明治12) 年にHope College を卒業した大儀見元一郎は、帰国 後、牧師の傍ら、明治学院教員と して聖経地理学や聖経考古学、教 会政治を担当。Hope College で は現在、国際交流で活躍した教 員に大儀見の名を冠した賞を授与 している。同年卒業の木村熊二は 高輪教会牧師として島崎藤村に洗 礼を授け、小諸義塾を開校した。

2015
50th Anniv.

# 1965



# 短期留学派遣開始

短期留学生23名が引率教職員と Hope Collegeでの夏季セミナーに参加

1994

教授交換開始

秋学期に両校教員各1名が客員教授や 招聘教授として研究および学生を指導

2013

## 小諸市から中学生の派遣開始

本学卒業生、島崎藤村ゆかりの地である小諸市との 協働連携が縁となり、小諸市の中学生がHope Collegeでの夏季語学研修に参加

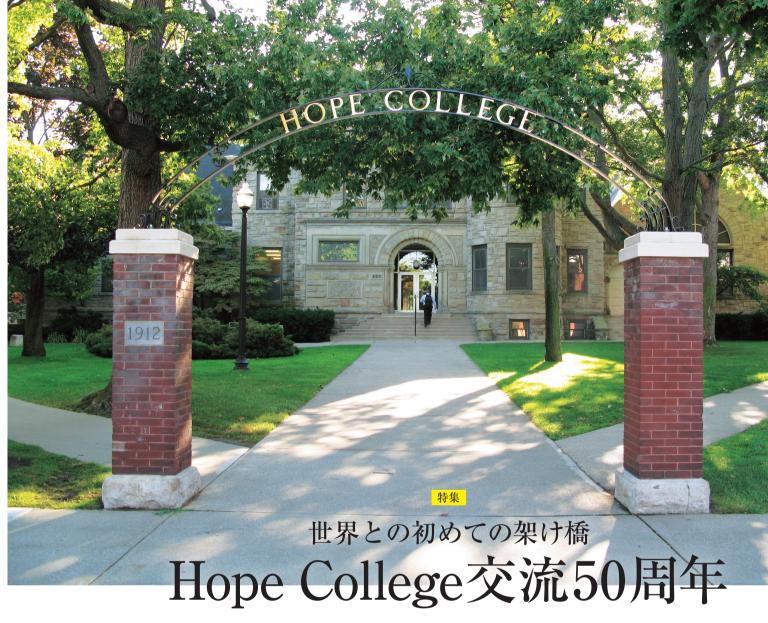




# 職員海外実務研修

夏の約1ヶ月間、本 学職員数名がHope Collegeで語学と実 務研修





海外留学がまだ珍しかった1960年代、国際人の資質を備えた学生の育成を図りたいという 熱い願いからホープカレッジとの交流は始まりました。

明治学院で学んだホープカレッジ生は約400名、そしてホープカレッジで学んだ短期・長期留学生は886名に達します。多くの人に支えられた歴史を振り返ります。

日プカレッジの創立は一八六六年。 日プカレッジの創立は一八六六年。 日プカレッジの創立は一八六六年。 学です。本学でも大正期からホー 学です。本学でも大正期からホー 学です。本学でも大正期からホー 学です。本学でも大正期からホー 学生交流に実績を持つ、ホープカレッジのポール・フリード教授とともに「日米 アイク文学部教授とともに「日米 ア・一九六五年より学生を夏季セナーに派遣することとなりました。 まりです。講義やホームステイ、カゴツアー等、アメリカを学ぶプグラムを展開しています。一九八年には、ホープカレッジとの協定のこれがホープカレッジとの協定のこれがホープカレッジとの協定のこれがホープカレッジとの協定のこれがホープカレッジからも短等生が来学し、念願の交換留学年には、ホープカレッジからも短年には、ホープカレッジからも短年には、ホープを教授が相手校で行う講義も、一一校教授が相手校で行う講義も、一一位表表の大きな刺激となっています。 交流は広がりを見せています。 交流は広がりを見せています。

## 神に導かれた パートナーシップ



简 伸一(社会学部教授)

50周年おめでとうございます。これまで両校で交 流に関わってこられたすべての人たちの真摯な行動 と気持ちが結実したものです。ホープカレッジと明 治学院は、強い信頼関係の上に立つ最良のパートナ ーだと思います。多くの因縁を知るにつけ、神の御 意思が働いていることを感じます。21世紀も輝か しい歴史を共に刻んで行きましょう。



# 短期留学に 参加して



昨年の夏、短期留学しました。現地の学生と共に授 業を受け、週末はパーティーやスポーツ観戦に参加 しました。学生も教授も温かくアットホームな雰囲 気の大学です。キリスト教徒が多く、日曜日には多 くの学生がチャペルに集うなど文化の違いを肌で感 じました。交流50周年という節目に留学できたこ とを嬉しく思います。



るAnchor像を仲間と共

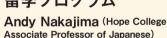
#### 

# Hope College×明治学院大学

多くの人がHope Collegeと 明治学院大学の交流を 実際に体験してきました。

#### 

# 学生の 人生を変えた 留学プログラム



両校の50周年に際し、心よりお 祝い申し上げます。現在まで約 400名のホープ生が貴学にお世 話になって参りましたが、どの学 生も一様に「明治学院のプログラ ムは自分の人生と将来を変えた。 ホープの最も誇るべきプログラム だ」と感述しております。両校が さらに心近い姉妹校として益々発 展しますようお祈り申し上げます。



学生からも慕われる Andy 先生

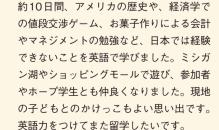
### さまざまな立場から関わりました 北野順子(大学院事務室課長)

交流締結に尽力したゴードン・ヴァンワイ ク先生のゼミ生だった私は、短期留学生 (1976年)、短期留学生の引率者(1985 年)、国際交流センター職員(2005年)と して合計3回ホープカレッジを訪問しまし た。いつも変わらぬ、温かく穏やかな雰囲 気のキャンパス。訪れた海外の地で一番心 に残る場所となりました。



衣で日本文化を披露しました

### 国際研修プログラムでの学び 押田 海(国際経営2年)





プログラムでは地元企業やシ



1977年、本学創立100年(当時)を記念し、Hope Collegeよ り贈られたステンドグラス。国際センター(白金)入口に飾ら れています。





Hope Collegeに桜を植樹。 左/現在の桜。毎年花を咲かせ、

# ホープカレッジへの

国際交流担当副学長 吉井 淳

感謝を込めて

アメリカミシガン州にあるホープカレッジは わが明治学院大学が初めて交換留学協定を締結 した海外の大学で、現在では短期・長期の留学 だけでなく教員の相互派遣、職員の研修も行わ れています。また、1870年頃ホープに留学し た木村熊二を通して島崎藤村縁の小諸市との関 係も深まっています。

人と人とのかかわりが組織の連携を深め、そ れがまた人の輪を広げ、大きな力となっていく。 大学間連携の理想を見ているような気がします。 社会がグローバル化する中、ホープカレッジと の連携は様々な形で今後も発展していくことで しょう。

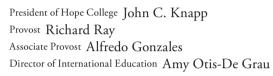


# 交流50周年に寄せて

国際交流のバトンを引き継ぐ、現在の副学長を中心とする 皆さんからのお祝いのメッセージです。

Marine and the second s

# Sincere Gratitude to Meiji Gakuin



The relationship between Meiji Gakuin University and Hope College is a special one. This year we celebrate fifty years of student and faculty exchanges.

As we begin a year of celebration, we write to express sincere and deep gratitude to our colleagues at Meiji Gakuin for all that they have done to support, strengthen and advance the success of this important relationship between our two institutions. Imagine how many have worked at the university to advance international education for the past fifty years. It is because of many people that this year we pause to acknowledge this important work.

It is therefore an honor to express to the President, faculty, staff, students and parents— to all who have given excellent leadership and support to international exchanges, our sincere appreciation for all that has been done, for so long, to ensure that this relationship not only survives but thrives in the coming years.





明治学院大学に短期留学中のHope College生。日本の生け花を体験。

